

# 兵庫県水産技術センターだより

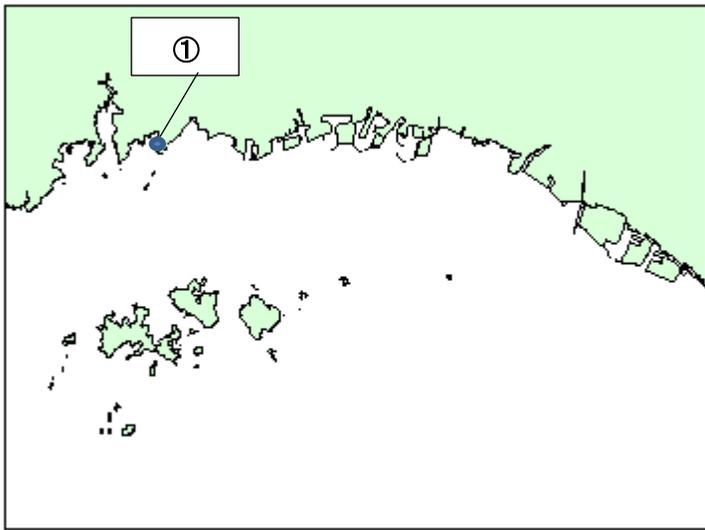
赤潮情報 AK-05-08 号 (播磨灘北部：臨時)

令和5年7月11日発行

7月11日に赤潮プランクトン調査（播磨灘北部：臨時調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

## 【概況】

- ・ たつの市沿岸で魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンのヘテロシグマ・アカシオが増加し着色が見られます。同じく魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンであるシャットネラ・アンティカおよびマリーナが増加し注意体制値を超えています。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分にご注意ください。
- ・ 高密度化している海域（港湾内等）では、赤潮消滅後の溶存酸素の低下（酸欠）にもご注意ください。
- ・ 赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、引き続き海況や海色の変化にご注意願います。



## 注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値

注意体制： 10 細胞/ml 警戒体制： 100 細胞/ml

カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ

注意体制： 500 細胞/ml 警戒体制： 5,000 細胞/ml

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ

注意体制： 50 細胞/ml 警戒体制： 500 細胞/ml

## 赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オキタ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベリキョロサ	クロロディウム・ポリクリロイテス	ヘテロシグマ・アカシオ
①	0	0	0	23	1	1	0	0	15800

【今後の調査予定】 次回は7月18日に定期調査（播磨灘）を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報 AK-05-09 号」として発行予定です。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター（担当：水産環境部 妹背、中桐）  
Tel：078-941-8602 Fax：078-941-8604 Homepage：http://www.hyogo-suigi.jp/